



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月12日

上場会社名 株式会社佐藤渡辺

上場取引所 東

コード番号 1807 URL <http://www.watanabesato.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 直孝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 金井 義治

TEL 03-3453-7351

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	24,077	9.0	326	59.5	419	51.7	253	56.0
2019年3月期第3四半期	26,472	4.7	806	68.7	867	76.7	575	96.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 320百万円 (33.4%) 2019年3月期第3四半期 482百万円 (28.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	79.45	
2019年3月期第3四半期	180.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	28,868	15,600	53.8
2019年3月期	31,114	15,470	49.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 15,535百万円 2019年3月期 15,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		60.00	60.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	3.0	1,800	3.4	1,850	0.2	1,200	2.7	376.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料7ページ「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	3,195,700 株	2019年3月期	3,195,700 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	5,265 株	2019年3月期	5,265 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	3,190,435 株	2019年3月期3Q	3,190,435 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. その他	8
四半期個別受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調を維持しておりますが中国経済の減速等の影響により企業収益はやや弱含みを見せており、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

道路建設業界におきましては、公共投資、民間設備投資ともに堅調に推移しているものの、受注競争の激化や原材料費・労務費の上昇傾向が続くなど、経営環境は依然として厳しい状況でありました。

このような状況の中で、当社グループは“創業100周年”と“ポスト五輪”を見据え、経営基盤のさらなる強化を推進することを基本方針とする「中期経営計画（2018年度～2020年度）」の2年目を迎える中、その計画達成に向けてグループ一丸となって取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、受注高は292億9百万円（前年同期比6.4%減）、売上高は240億7千7百万円（前年同期比9.0%減）、経常利益は4億1千9百万円（前年同期比51.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億5千3百万円（前年同期比56.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ12.6%減少し、156億5千7百万円となりました。これは現金預金が7億2千1百万円、未成工事支出金が12億4千万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が42億5千1百万円減少したことなどによります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ19.4%減少し、96億3千6百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金等が19億5千5百万円、未払法人税等が3億6千4百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、長期借入金が1億1千1百万円減少したことなどにより1.5%減少し、36億3千1百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ0.8%増加し、156億円となりました。これは主として利益剰余金が6千2百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月13日に公表した業績予想の数値からの変更はございません。今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,802,054	3,523,191
受取手形・完成工事未収入金等	13,933,438	9,681,887
未成工事支出金	788,276	2,028,432
その他のたな卸資産	181,952	155,215
その他	222,405	274,731
貸倒引当金	△9,078	△5,963
流動資産合計	17,919,049	15,657,494
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	3,421,628	3,390,106
土地	5,961,959	5,962,056
その他(純額)	929,143	852,622
有形固定資産合計	10,312,731	10,204,785
無形固定資産		
40,469		50,586
投資その他の資産		
投資有価証券	1,948,617	2,073,361
長期貸付金	27,838	28,129
破産更生債権等	40,960	55,261
繰延税金資産	798,611	773,429
その他	63,147	61,789
貸倒引当金	△36,950	△36,576
投資その他の資産合計	2,842,225	2,955,393
固定資産合計	13,195,427	13,210,766
資産合計	31,114,476	28,868,260

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,340,173	6,384,657
短期借入金	1,300,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	150,136	148,996
未払法人税等	506,637	141,923
未成工事受入金	322,265	831,778
賞与引当金	381,551	149,942
完成工事補償引当金	7,622	7,033
工事損失引当金	25,200	38,194
その他	923,817	633,686
流動負債合計	11,957,403	9,636,212
固定負債		
長期借入金	361,854	250,107
退職給付に係る負債	2,230,880	2,239,427
再評価に係る繰延税金負債	886,522	886,522
長期預り金	156,000	156,000
その他	51,171	99,802
固定負債合計	3,686,428	3,631,860
負債合計	15,643,831	13,268,072
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,751,500	1,751,500
資本剰余金	869,602	869,602
利益剰余金	10,999,663	11,061,738
自己株式	△5,444	△5,444
株主資本合計	13,615,321	13,677,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152,226	203,043
土地再評価差額金	1,698,058	1,698,058
退職給付に係る調整累計額	△50,705	△42,884
その他の包括利益累計額合計	1,799,579	1,858,217
非支配株主持分	55,743	64,572
純資産合計	15,470,645	15,600,187
負債純資産合計	31,114,476	28,868,260

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	26,472,956	24,077,935
売上原価	24,294,577	22,350,645
売上総利益	2,178,379	1,727,290
販売費及び一般管理費	1,371,759	1,400,831
営業利益	806,619	326,459
営業外収益		
受取利息	3,665	3,023
受取配当金	18,904	20,633
貸倒引当金戻入額	-	3,022
持分法による投資利益	57,781	80,151
雑収入	14,943	11,546
営業外収益合計	95,294	118,378
営業外費用		
支払利息	31,377	19,262
雑支出	2,705	6,100
営業外費用合計	34,082	25,363
経常利益	867,830	419,474
特別利益		
固定資産売却益	9,204	3,661
投資有価証券売却益	-	500
特別利益合計	9,204	4,161
特別損失		
固定資産除却損	11,824	5,484
投資有価証券評価損	-	1,070
特別損失合計	11,824	6,554
税金等調整前四半期純利益	865,211	417,081
法人税等	287,327	154,750
四半期純利益	577,884	262,330
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,227	8,829
親会社株主に帰属する四半期純利益	575,657	253,501

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	577,884	262,330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△97,337	51,271
退職給付に係る調整額	1,653	7,820
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△454
その他の包括利益合計	△95,687	58,638
四半期包括利益	482,197	320,968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	479,970	312,139
非支配株主に係る四半期包括利益	2,227	8,829

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. その他

四半期個別受注の概況

個別受注実績

	受注高	
	百万円	%
2020年3月期第3四半期	28,213	△6.5
2019年3月期第3四半期	30,187	15.4

- (注) 1. 受注高は当該四半期までの累計額であります。
2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

		前第3四半期 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増減 百万円	増減率 %
		百万円	%	百万円	%		
工 事 部 門	舗装工事	23,250	(77.0)	21,046	(74.6)	△2,203	△9.5
	土木工事等	3,807	(12.6)	3,948	(14.0)	141	3.7
	計	27,057	(89.6)	24,995	(88.6)	△2,062	△7.6
製品等販売部門		3,129	(10.4)	3,218	(11.4)	88	2.8
合計		30,187	(100)	28,213	(100)	△1,973	△6.5

- (注) () 内のパーセント表示は、構成比率であります。